



みぬま★広場

2024年11月号 No.198

発行：医療生協さいたま

介護老人保健施設 みぬま

〒333-0831 川口市木曾呂1347

TEL.048-294-9222

<https://rouken-minuma.jp>

デイケア（通所リハビリテーション）の紹介

当施設の通所リハビリテーションは登録数約 250 名、1 日 50 ～ 60 名の方が来所されており、「できる動作」「している動作」は実施していただきながら、残存機能の維持・向上に向けて支援させていただいております。利用者様それぞれが目標、目的が異なるなか、どのようなケアが大切なのか自立支援に向け日々奮闘しております。日常の基本動作はできるものの、歩行や買い物、掃除などの際に多少サポートが必要な「要支援 1」の方でもデイケアを利用できますので、まずは「みぬま」にご相談下さい。

通所リハビリテーション部門主任 高橋 眞一



主に下肢筋力の維持や強化を目的としたマシンを取りそろえています。リハビリ職員がまず最初に体力測定を行い、その人にあう機器をご案内します。



ミニミニ・リハビリの紹介（腹筋編）



- ①椅子に浅めに座り、両手を頭の後ろに付ける。
 - ②息を吐きながら左足を浮かせ、その左膝と右肘をつけるようにひねる。
 - ③ゆっくりともとに戻す。
 - ④これを 10 回、右足も同様に 10 回行います。
- ※息を止めず、腹筋に力を入れることを意識しましょう。
※上半身が前に倒れすぎないようにします。痛みがある場合は無理せず
- リハビリ部門 村田 ちひろ

2024年度「笑顔の復活」療養棟納涼祭の報告

9月29日（日）2階・3階フロアごとに2部制で開催。川口北高校吹奏楽部の生徒さんの演奏を聴いたり、ご家族様と手をつなぎ、あるいは車椅子を押して出店で、お汁粉、綿あめ、豚汁、枝豆を買われ、歓談スペースでそれをおつまみにノンアルコールビールを頂き、「こんな楽しいのは久しぶりだよ」と多くの利用者様が笑顔でお声掛けくださいました。

3階介護職 雨宮宏美・2階新棟介護職 進藤佳子



2階新棟

2階本館

料理で季節を愛でる

9月17日（火）敬老の日を祝って赤飯や天ぷらなどの行事食に羊かんを添えました。



2階新棟では羊かんにクリームをトッピングを、2階本館ではフルーツソースをトッピングしてご提供しました。美味しいのでいつも娘さんに写真を送るそうです。本館では玉入れなどのイベントも催されました。

食養部門 調理師 櫻井一之



6 座って会話をする



安心感を与えられるように座って会話をします。共に時間を過ごし、日々の見守りを行います。



第6章 座って会話する

座って会話することで、利用者様が安心した表情で会話をされている光景が良く見られます。日々の生活の中で、さまざまな会話からたくさんの情報を収めサービスの質の向上に繋がっています。

10 ケア委員会 3階介護 平間優子



オレンジカフェのお知らせ

9月17日（火）は12名（2名新規）の方が参加されました。ミニ学習会では認知症を知ろう Part.4 ということで認知症についての学習会を実施しました。身近な人の認知症の方が参加されることが多く認知症の進行や対応の仕方について学びたいという声が聞かれました。回想法は季節の花を添えて「秋の七草」についてお話しをされていました。

次回は

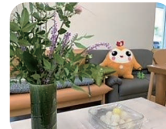
11月19日（火）、12月17日（火）

13:30～15:00 みぬまひろば

どなたでもご参加できます。

認知症ケアチーム委員長 横山奈美

季節を愛でる



コーヒーを頂く



学習会で脳を活性化



回想法で昔を思い出す



フードパントリー開催のお知らせ

次回は

11月30日（土）、12月21日（土）

いずれも、13:00～14:00

老健みぬま新棟 1階駐車場にて

※食材が不足しております。

ぜひ、ご寄付をお願いします。

- ・お米
- ・缶詰
- ・レトルト食品
- ・乾麺
- ・パックご飯
- ・生理用品の要望があります。